がんばろう
末　崎！
津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第３４３号
令和５年７月２０日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F兼）29-2955

夏の交通事故防止県民運動

夏季は、暑さや長距離運転による過労に起因する重大事故や夏休み中の子どもが関係する交通事故の発生が懸念されることから、**交通ルールの遵守と交通マナーの実践**により、交通事故防止の徹底を図る県民運動が始まっている。

実施期間は7月15日から24日までの10日間であるが、8月になるとお盆の行事があるので、帰省される人も多く混雑が予想される。思わぬ事故に巻き込まれないとも限らないので、十分気をつけてほしい。

スローガンは「もちましょう　心の余裕と　車間距離」

★映画の字幕

映画字幕翻訳者の戸田奈津子さんは、映画の字幕について、つぎのように話している。

自分が子供の頃、外国映画の吹替版はなく、字幕版しかなかった。基本的に映画の字幕は日本だけで、諸外国では一九三〇年代にトーキー（発声映画）が出現すると、母国語でない映画のほとんどは吹き替えられた。なぜ、日本だけは最初から字幕だったのか。サイレント（無声映画）の時代から映画を観てきた映画評論家の淀川長治さんによると、「トーキーになった時、アメリカの映画会社の本社は日本の支社に吹き替えを要求したそうである。しかし、日本には声優がいなかったので、アメリカの本社はカリフォルニアで日系人の声優を集め、最初のトーキー映画を吹き替え、日本に持ってきた。当時、ハリウッドのあるロサンゼルス周辺には広島出身の日系人が多く、吹き替えはラブシーンも含めて全て広島弁となったため、映画を観た日本人は大笑いだったそうである。そのため、**これなら字幕の方がいい**となった」とのことである。

幸い、日本人は字幕にすぐ馴染んだ。一番の理由は、日本人の識字率の高さである。アメリカでは英語の読めない移民も大勢いたので、字幕は定着しなかった。その意味で、字幕は日本の庶民の教育レベルの高さを示す一つの証拠である。漢字を見れば意味がすぐわかることや、俳優の生の声を聞けることも、日本で字幕が定着した理由である、とのことである。それが、今や崩れつつある。若い人の活字離れが進み、字幕を速読できなくなった。漢字の読めない人も増え、映画会社から「平仮名にしてくれ」と頼まれることも多いというのである。

若者向けの映画の多くは、今では必ず吹き替え版がつくられ、若者はそちらに行く。字幕版と吹替版の両方がつくられることは良いことで選択は自由だと思うが、日本人が自国の文化から離れていくことは日本語を扱う者として胸が潰れるほど悲しいことである、と言っている。

9　獅子舞・権現様・虎舞等の「鼻先人」について

○　獅子舞・権現様・虎舞・神楽・剣舞等の鼻先で、扇子やささら等をもって舞っている人を、まとめて「鼻先人」と記すこととします。

ここからは「鼻先人」の事例をいっぱいあげて、その実態を明らかにしていきます。

(1)　猿田彦(さるたひこ)系　（鼻先人は猿田彦）

① さいぷこ(才舞子)　末崎町平　平組はしご虎舞
② しゃぶっこ振り　末崎町　西舘虎舞
③ シャブッコフリ(サイボウフリ)　末崎町　碁石虎舞
④ しゃぶっこふり、さいぷこふり末崎町船河原　権現様
⑤ 猿田彦　三重県桑名市太夫　伊勢太神楽　四方の舞、烏兜をかぶった猿田彦が二頭の獅子を誘導し、獅子は御頭を左右に振って悪魔を祓う。猿田彦は棒ささらをもっている。
⑥ 猿　　兵庫県淡路市中田　伊勢の森神社の梯子獅子　高さ10 mの梯子と60 mの綱を渡る獅子舞と猿。
⑦ 口取り　三重県鈴鹿市　稲生の獅子神楽　伊勢神楽系　天狗の面をかぶった口取り・・。
⑧ 口取り　三重県伊勢市中須　中須の御頭神事(獅子舞)口取りの腰には天狗の面がつけてある。
⑨ 猿とひょっとこ　兵庫県姫路市安田　金竹獅子舞(梯子獅子)猿とひょっとこが獅子をつれて梯子を登る。
⑩ ツル子　熊本県御船町古閑の迫のとら舞虎をあやす子供をツル子と呼び、サルの扮装をするのが特長である。
⑪ ささら　住田町上有住坂本。坂本太神楽黒い面(道化面)をつけ、背に赤い括物の猿を背負い手にササラを持つ。ササラはおかめ面をからかう仕種をする。（紀）

平組はしご虎舞の「さいぷこ」

★末崎中学校生徒会からのお知らせ‼

ペットボトルキャップの回収にご協力お願いします

目　的
・子供たちへのワクチン接種や障害者支援
・CO2の削減

回収方法
生徒は中学校昇降口にある回収ボックスへ
地域の方々は居場所ハウスか、ふるさとセンターにある回収ボックスへ

（注） 回収ボックスにはキャップを洗ってから入れて下さい。

※末崎中学校生徒が回収に参ります。

末崎中学校では、令和4年度よりペットボトルキャップの回収を行っています。集められたペットボトルキャップは、発展途上国の子供たちのワクチン接種や障害者支援の活動に役立てられます。また、ペットボトルキャップを回収することにより、CO2の削減にも役立っています。今までこの活動を通して持続可能な未来をつくりたいと考えて取り組んでおります。この度、この活動をさらに充実させたいと考え、末崎町の皆様にご協力頂き、共に持続可能な未来に近づいていきたいと考えています。

★末崎地区生きがいセミナー「長寿大学今後の学習計画」

9月20日（水）伊達正宗と気仙
　講師　甘竹勝郎氏
10月25日（水）ニュースポーツ
　講師　福祉の里センター職員
11月22日（水）認知症について
　講師　地域包括ケア推進室職員

★末崎町老人クラブでは会員を募集しております。いろいろなセミナー等があり楽しく学べる機会が多くあります。

※第1回学習会「レクリエーションを活用した健康づくり」の様子

★末崎地区公民館主催「茶道親子教室」参加者募集

内　容　7月から毎週土曜日開催し、茶道の基本稽古を行っております

期　間　7月〜9月の土曜日　9回
7/8・7/15・7/29・8/12・8/19・8/26・9/9・9/16・9/30

時　間　午後2時〜3時

場　所　ふるさとセンター和室

対象学年　小学1年生〜6年生　中学1年生〜3年生

申込先・問合せ先　末崎地区公民館　電話　29-2955

※7月1日の茶道親子教室の様子